

希望の船

We love BIWAKO

「みずうみに学んで世界の明日をひらく人」

滋賀県立びわ湖フローティングスクール

〒520-0047 大津市浜大津5丁目1番7号

<https://uminoko.jp/>

4年ぶりの1泊2日児童学習航海

【所長 安江利光】

4月19日、令和5年度の児童学習航海が始まりました。今年度は、4年ぶりの1泊2日の航海を実施します。改修工事で換気機能を向上させたり、乗船校との協議の中で密を避けた活動を計画したり、船内消毒のための業者を雇ったりするなどして、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めています。

出航式には、愛荘町、豊郷町、甲良町の教育長、愛知川小学校、豊郷小学校、甲良西小学校の、校長先生、引率の先生方、5年生児童に参加いただきました。愛荘町教育長のお話の中での、「楽しみにしていた人は手を挙げてください」の問いかけに、ほぼ全員の児童が元気よく手を挙げてくれたのを見て、胸が熱くなりました。また、たくさんの報道機関がつめかけ、フローティングスクールが1泊2日を再開できたことに対する関心の高さが伺えました。今年度は1泊2日の児童学習航海を102回、未乗船児童対象の「湖の子」体験航海を、昨年度より1回増やして2回、親子を対象とした「うみのこ」親子体験航海を2回、いずれも1日航海にて実施します。



新着情報

令和5年度「湖の子」出航式を開催しました。

2023.04.19

4年ぶりとなる1泊2日の児童学習航海がスタートしました。彦根港にて、愛知川立愛知川小学校・豊郷町立豊郷小学校・甲良町立甲良西小学校の児童133名が学習船「うみのこ」に乗船し、出航式を行いました。児童は、これから始まる2日間のフローティングスクールに「びわ湖についてたくさん学びたい。」「船内での食事が楽しみ。」「たくさんのお友達と関わりたい。」「と期待を膨らませていました。

昨年度に引き続き、感染症対策を講じた上で、安心・安全な航海に努めていきます。



コロナ禍、1泊を楽しみにしていた子どもたちには大変心苦しいのですが、よかった点もあります。その一つが、びわ湖フローティングスクールホームページが充実したことです。一人1台タブレットが使える今は、学習の中で子どもたちが興味を持ったことをすぐに自分で調べることができます。ただし、調べた内容はだいたいが子ども

たちにとっては大変難しく、めあてのサイトを探し当てるのに多くの時間が必要です。フローティングスクールでは、せめて琵琶湖や滋賀県の環境のことについては、子どもたちが検索し、自分で理解し、自身の力でまとめられるようにしていきたいと考えました。「びわ湖学習の動画」には、「びわ湖の深呼吸」実験など船内でできなかったびわ湖学習も見ることができるよう全11の動画を掲載しています。「びわ湖の漁業動画」には、「たつべ魚」や「梁魚」など、取材に訪れてまとめた全6つの動画を掲載しています。「びわ湖につながる河川動画」には、琵琶湖に流れ込む、河川や源流の様子、そこに棲む生き物を時間をかけて調査した9つの動画を掲載しています。「新聞記事を活用しよう」は、琵琶湖に関わる記事を厳選し、新聞社に了承を得て、子どもたちが活用しやすいように掲載しています。このように、子どもたちが学習の目的に応じて、必要な情報を取り出し、分析したり整理したりできるようにしていますので、活用いただきたいと思います。

今年度は、周航40周年記念式典も計画しております。40年間続いてきた、安心安全な航海が、途切れることのないよう取り組みますので、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。